

## 《みやくみやくとミライへめぐる 下水道》(令和8年度下水道推進標語)

9月10日は『下水道の日』です

### 下水道とは？

家庭の台所、風呂、水洗トイレなどから出る汚れた水を下水道管で処理場集め、そこで水をきれいにし川に戻す施設全体をいいます。下水道の整備が進むことにより、河川がきれいになり、生活環境がよくなります。

### ■五霞町の下水道

町の下水道事業は、大きく分けて公共下水道と農業集落排水の2事業があります。



### 公共下水道

市街化区域と隣接する市街化調整区域の各家庭からの生活排水などを環境浄化センターで処理しています。

### 農業集落排水

主に農業振興地域が対象となり、大福田・東部・北

部・南部の4地区がそれぞれ整備され供用しています。

### ■早期接続のお願い

現在、町の下水道接続率(農業集落排水含む)は、86%となっています。町では、下水道の普及促進に力を入れていきますので、まだ下水道に接続されていない方は、下水道の早期接続にご協力をお願いします。

### ■下水道に異物を流さないで

町内のポンプ施設で異物による故障が頻繁に発生しています。次のような異物は絶対に流さないでください。

○布きれ(タオル・ハンカチ・下着・モップ類)

○野菜くず

○ビニール類

○食用油を含む油類

○水にとけない紙(おむつ・たばこ等)

○危険物(薬品・アルコール・ガソリン類)

みなさんの下水道です。ルールを守って、正しく、大切に使いましょう。

### ■カラーマンホール

町では、下水道のイメージアップを目的に、「ごかりん」のカラーマンホールを、ごかみらい公園に設置しています。



### ■下水道の日とは？

著しく遅れているわが国の下水道の全国的な普及を図る必要があることから、このアピールを全国的に展開するため、「全国下水道促進デー」としたのが始まりです。

近年の下水道に対する認識の高まりもあり、より親しみのある名称として「下水道の日」に変更されました。

### ○お問い合わせ

建設水道課 下水道係  
☎(84)3000(直通)



## 9月は動物愛護月間です

私たちの家族であるペットの幸せを守るため、飼い主としての責任を再確認しましょう。

◎ペット用品の備蓄をおこない、災害への備えをおこないましょう。

### 万が一への備え「エンディングノート」

法律では、ペットの命が尽きるまで適切に飼育する「終生飼養」が義務付けられています。しかし、飼い主の病気や災害などで、急に世話ができなくなる可能性もあります。

万が一に備え、健康状態やかかりつけ医、引き継ぎ先などを記す「ペットのエンディングノート」を用意しましょう。情報を整理しておくことで、不測の事態でもペットが安心して過ごせる環境を確保しやすくなります。

五霞町版のエンディングノートは、町公式ホームページからダウンロード可能です。広報ごか9月号と合わせて回覧もこなっていますので、ぜひご利用ください。

### ○お問い合わせ

産業課 くらし環境係  
☎(84)2582(直通)



**犬猫の飼い主の責任 6つのポイント**

|                                                        |                                                                     |                                                         |
|--------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------|
| <b>1 終生飼養</b><br>命ある動物を最後まで愛情を持って飼いましょう。               | <b>2 狂犬病予防注射の実施</b><br>年1回の狂犬病予防注射を受け、愛犬と社会を守りましょう。                 | <b>3 犬の登録と鑑札を着用すること</b><br>犬の登録を行い、鑑札を首輪に着用しましょう。       |
| <b>4 避妊・去勢手術の実施</b><br>望まない繁殖を防ぎ、病気の予防やストレスの軽減につながります。 | <b>5 近隣住民・周辺環境への配慮</b><br>鳴き声やにおい、フンの散乱などに気を配り、みんなが快適に暮らせるようにしましょう。 | <b>6 災害への備え</b><br>いざという時に備え、ペットのための物資や避難先の確保をしておきましょう。 |